

人 チーム 制度



残業に、出張に、両親・家族・会社の同僚の協力は
欠かせません!

八千代エンジニアリング株式会社

山内 可奈子さん

今回ご紹介するのは八千代エンジニアリング株式会社で自然環境分野の業務に携わる山内可奈子さんです。

子どもが5歳の時に、両親の近くに引越しました。通勤はたいへんですが、両親に放課後から寝る直前まで子どもを見てもらえるので、安心して仕事ができます。

これまでの経歴を簡単に教えてください。

大学では野生動物管理学を専攻しており、保護側の想いを開発側に活かしたいと思い、建設コンサルタント業界に入りました。

入社以来、東京本店勤務です。転勤・海外出張の経験はありません。

どのように仕事をしていますか?

自然環境分野の業務(調査、保全対策の検討)や、設計・計画業務への環境配慮提案などを行っています。チーム単位での執行が多いですが、チームは固定ではないので、その都度調整しながら業務を進めます。

現場の調査や作業、打合せ対応で、会社にいるのは営業日の1/2くらいです。動植物の繁殖期(4~7月)は業務立ち上げと現場、一息入れたら保全対策検討と今後の計画立案(9~12月)、報告書作成・プロポ対応(1~3月)と季節に即した動きです。

出張や繁忙期等はどうに対応していますか?

両親には、両親宅で子どもの夕飯とお風呂までみてもらい、子どもは帰ってきてからは寝だけです。両親とは、週単位で予定を確認し、私・夫ともに帰りが遅い・泊まり場合は、子どもを両親宅に泊まらせてもらいます。

プロフィール

氏名 : 山内 可奈子
 所属 : 八千代エンジニアリング(株)
 勤続年数 : 23年
 資格 : 技術士(総監・建設環境)
 居住地 : 千葉県
 家族構成 : 現場出張の多い夫
 中1男児(1人)

経歴

1994.04	入社
2003.05	技術士取得(建設部門)
2005.03	出産・産休・育休
2006.05	技術士取得/復職(総合技術監理部門)
2010.07	実家近くに引越

ご両親にそこまでやってもらえるとは、うらやましいですね。

ここまで、繁忙期の残業や出張に対応できるのは、両親が子どもをみてくれるためであり、たいへんありがたいことです。

しかし、私と両親の教育方針の違いに子どもがとまどったり、夫が疎外感を感じたり、両親を含めた家族内がギクシャクすることも多くあります。プライバシーもなくなります。ありがたいけど、ビジネスライクに割り切れない分、細やかな調整・心遣いが必要です。

また、4年前に両親が相次いで入院した時は、子どもと両親(別の病院だった)、それぞれの対応が必要となり、仕事にも支障が出て、たいへんでした。来る介護期を認識させられました。

後輩に一言どうぞ

入社後数年は自分に120%投資してもらいたいです。資格取得や転勤もその一つです。私は資格取得がなかなか進まなかったため、育児休暇中が最後の勉強チャンスと思って試験勉強をしました。

ライフプランに関しては、キャリアの蓄積と出産・育児のどちらを取るか悩む人が多いと思います。どちらを選んでも、皆が「お互い様」の気持ちで、感謝の気持ちを持ち続けることが大切です。

40歳を過ぎると体力がもちません。40歳前までに、得意分野の確立や人脈形成ができると、後のキャリアプランが立てやすいと思います。

私のある一日		
06:00	起床・自分の身支度/朝ご飯の準備	子供との時間はココに凝縮
06:10	子供起床 一緒に朝ご飯	
07:30	子供を出してから自分も家を出発	子供は夕飯、お風呂をすませてから帰宅。私が早出、泊まり出張の場合は祖父母宅に泊まることも。
09:00	始業	
17:30	定時	
20:00	残業・退社	
21:00	帰宅・ご飯 未完了の雑務、メール処理	夫と食事しながら業務引継
25:00	お風呂 子どもの連絡帳、提出物チェック	
26:00	就寝	